

## ■会 社 概 要■

- 社名 株式会社 日進工業
- 役員 代表取締役 中村 勝也  
専務取締役執行役員 竹岡 孝雄
- 創業 2003 年 4 月 1 日
- 設立（法人成り） 2008 年 4 月 1 日
- 本社所在地 大阪府門真市三ツ島 2 丁目 21 番 5 号
- TEL. 072-800-4414
- FAX. 072-800-4415
- 九州支店 福岡市博多区博多駅東 1 丁目 11 番 15 号 博多駅東口ビル 602 号
- TEL. 092-292-8586
- FAX. 092-292-8587
- 神戸営業所 兵庫県東灘区魚崎南町 4 丁目 2-1-203
- 中部営業所 愛知県一宮市森本 3 丁目 25 番 9 号
- 京都営業所 京都府八幡市八幡垣内山 32 番 1 号
- 取引銀行 大阪信用金庫 守口東支店  
りそな銀行 守口支店  
大阪シティ信用金庫 門真支店  
北おおさか信用金庫 門真支店  
紀陽銀行 鴻池新田支店  
京都中央信用金庫 守口支店
- 資本金 ¥80,000,000-
- 決算月 3 月末
- 売上高 ¥1,928,574,168 円（税抜）※令和 7 年 3 月末決算
- 建設業許可 国土交通大臣 許可（特-6） 第 29403 号  
建築工事業、鋼構造物工事業、とび・土工工事業、鉄筋工事業  
大工工事業、石工事業、タイル・れんが・ブロック工事業  
ガラス工事業、防水工事業、絶熱緑工事業、左官工事業  
屋根工事業、板金工事業、塗装工事業、内装仕上工事業  
建具工事業
- 資格 ISO9001 品質システム認証所得  
QMU:0077 登録日 2018 年 4 月 30 日
- 加入団体 ※入会年月日順  
関西エコ・ウレックス工業会  
FST 工業会  
近畿コニベシステム工業会

## 日本リノベーション・マネジメント協会

○事業内容                      建築工事、内外壁塗装工事、鉄部等塗装工事、各種防水工事  
   内外部改修工事、躯体補修工事、仮設工事、左官工事  
   シーリング工事、手摺・樋取替工事、長尺シート工事  
   洗い工事、サッシ取替工事、各種金物工事、内装全般工事

○社員数                              30 名

○有資格                              ・ 1 級建築施工管理技士              5 名  
   ・ 1 級土木施工管理技士              1 名  
   ・ 1 級電気工事士                      1 名  
   ・ 2 級建築施工管理技士              7 名  
   ・ 2 級土木施工管理技士              1 名  
   ・ 監理技術者                          2 名  
   ・ 宅地建物取引士                      1 名  
   ・ マンション維持修繕技術者      1 名

○主要取引先

- ・ 分譲マンション管理組合                      ・ 賃貸マンションオーナー
- ・ マンション管理会社

○会社アピール

- ・ 大規模修繕工事の専門会社
- ・ 建物自体の躯体の劣化修繕を生業とし躯体修繕には特に自信があり
- ・ 24 時間緊急ダイヤルがあり夜間・休日でもご対応致します。
- ・ 警備会社【セコム】と業務提携、防犯対策も万全を期します。
- ・ 大規模修繕工事見学会にて優良モデル現場に選出させました。
- ・ 大阪府河内エリアを代表する企業 100 選に選出されました。
- ・ 建通新聞にてマンションリニューアル特集として 1 面に掲載されました。

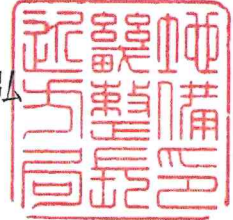
〒571-0015  
大阪府門真市  
三ツ島2-21-5

令和 6年12月12日

(株) 日進工業

中村 勝也 殿

近畿地方整備局長 長谷川 朋弘



特定 建設業の許可について(通知)

令和 6年 10月 15日付けで申請のあった特定建設業については、  
建設業法第3条第1項の規定により、下記のとおり許可したので、  
通知する。

なお、大阪府知事 に係る許可については、建設業法第9条第1項の  
規定により、この許可をもってその効力を失ったので、念のため申し添  
える。

記

許 可 番 号	国土交通大臣 許可(特一 6) 第 29403 号
許可の有効期間	令和 6年 12月 12日から 令和 11年 12月 11日まで
建設業の種類	

建築工事業  
左官工事業  
石工事業  
タイル・れんが・ブロック工事業  
鉄筋工事業  
ガラス工事業  
防水工事業  
熱絶縁工事業  
解体工事業

大工工事業  
とび・土工工事業  
屋根工事業  
鋼構造物工事業  
板金工事業  
塗装工事業  
内装仕上工事業  
建具工事業

注) 許可の更新申請を行う場合の書類提出期限 ; 令和11年 11月 11日  
(この日が行政庁の休日に該当する場合は、直後の開庁日)

# G-CERTI *certificate*

*hereby certifies that*

株式会社日進工業

大阪府門真市三ツ島2-21-5

*meets the Standard Requirements & Scope as following*

**ISO 9001:2015**

品質マネジメントシステム

集合住宅、事務所ビル、工場、学校等建築物の外壁改修、ベランダ、  
屋上の防水工事

認証番号 : GIJP-1650-QC      コード : 28  
初回認証日 : 2018年 04月 30日      最終発行日 : 2025年 03月 28日  
有効期限 : 2027年 04月 29日      有効期間 : 2025年 03月 28日 ~ 2027年 04月 29日

Signed for and on behalf of GCERTI  
President I.K.Choi



To verify the validity of this certificate please visit : [www.gcerti.com](http://www.gcerti.com)  
15F, #88, Eunpyeong-ro, Eunpyeong-gu, Seoul, Korea  
Surveillance audits must be conducted at least once a calendar year,  
except in recertification years. This is to certify that the Management  
Systems of this company has been found to conform to the above.  
If the certified client does not allow surveillance, recertification audit,  
the certificate must be returned to G-CERTI. This certificate remains  
the property of G-CERTI and this certificate is recognized by G-CERTI.



ACCREDITED  
Management Systems  
Certification Body  
MSCB-113





## 日進工業は躯体の下地・タイル補修工事に 特化した大規模改修工事専門会社です。



弊社は左官工事を生業として、現社長中村が創業した会社でございます。これまで数多くのゼネコン、大手改修専門会社の下請けとして経験、技術を培ってまいりました。塗装工事、防水工事から創業した改修専門会社は数多くございますが、我々の様な**下地・タイル補修工事から創業した改修専門会社は他社には無い特徴**でございます。

**『躯体補修工事は『大規模修繕工事』の始まりの第一歩の工事です。』**

工事金額の増減にも大きく影響し、塗装工事、防水工事の仕上がり、性能に大きく影響する工事です。我々は他社よりも特に念入りにこの躯体補修工事の施工、管理を行い、いつまでも綺麗で性能を十分に発揮できるマンションを必ず皆様にお届けいたします。





当社施工中の案件が優良現場として取材を受けました。

## ウェリス京都修学院大規模修繕工事

京都市左京区山端川端町32

地下1階地上4階建て1棟36戸／工期2025年9月1日～12月28日

施工／株式会社日進工業(門真市)

TEL.072(800)4414 <http://nisshin-kougyou.com/>



居住者から直接要望を伝えてもらえるように



現場代理人  
西村 彰吾 氏

2011年に建設されたウェリス京都修学院は、高野川沿いに位置する。周辺一帯は、清流と河岸の樹木が一つになった高野川特別緑地帯に指定されており、風景との調和が魅力だ。建設から14年を経て、初めての大規模修繕を迎える。

居住戸は36戸で、規模は鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建て延べ8545平方メートル。住居の専有面積は60～104平方メートル。

工区を四つに分け、タイルの補修工事、手すり・壁・天井の修繕工事、防水工事を行う。下地補修工事、シーリング工事、塗装工事、防水工事の順で進めており、現在は建物の南側に当たる1工区で防水工事、東側の2工区で塗装工事、北側の3工区と西側の4工区で下地補修工事とシーリング工事に着手している。

現場代理人の西村彰吾氏は、居住者に必要な情報を早く届けることを心がけている。工事中は防塵物を干渉させなかったり、バルコニーに植木を置けなかったりと制限があるためだ。工事内容と防塵物が干渉するかどうかを工事用掲示板で分かりやすく周知。翌々日までの工事予定を遅くとも工事の3日前には掲示している。また、居住者が工事用

掲示板を見なくても工事内容が分かり、防塵物を干渉するかどうかスマートフォンなどで確認できる「エクシラセル」を採用している。

1日に3回以上の現場巡回と、日報の記録を徹底している。日報には、その日に作業員に気を付けるように指示したことや作業状況を記し、修繕委員と共有している。「工事の進捗を可視化し、共有することが重要」と話す。

バルコニーは居住者のプライベートな空間のため会館の無断で入れない。共用部では駐車場の一部に足場を設置しており、車両の通行スペースが狭いため居住者には事前に声掛けを行い、安全に通行できるように配慮している。施工後の検査では現場に突っ込んでいない担当者と呼んで検査を行う。適正に工事を進めたかどうかを複数人で確認する。

西村氏は飲食業界での勤務を経て、建設業界に転職した。日進工業に就職して8年目になる。これまでに内装工事の現場監督を経験。工事の終了後に作業員の仕事の姿勢や工事の出来栄について居住者に聞いた際に「あなたの会社にお預かりして良かった」と言ってもらえることがあり、やりがいにつながっている。

誰かを道してではなく、居住者から直接要望を伝えてもらえるように工事以外のたわいのない会館も積極的にしている。「居住者の中には作業員に話しかけづらいと思っている人もいます。ため、管理組合を通して要望を伝えてく



現場監督が工事用掲示板の検査を行う

ることが珍しくない。気軽に声をかけてほしい」

これまで副代表人を務めてきた11期組合で無事故・無災害を達成している。事故が起きないことを当たり前にし、居住者と最後まで良好な関係を続けるを約束。完成に向け、工期の短縮も図っていく。



### 公正に施工者を選定 18年先を見据えた修繕に

ウェリス京都修学院管理組合理事長のO.Nさん、副理事長のM.Tさん、修繕委員のO.Kさんは日進工業が手がける大規模修繕工事について「大きなトラブルがなく、順調に進められている」と評価する。

1年ほど前に修繕委員会を立ち上げ、設計と工事監理をNPOマンションサポートネットに依頼した。施工者選定の基準を決め、公募や書類審査を経て日進工業を選定した。

O.Nさんは「われわれは住民であって、建築については素人。期間中は工事がきちんと行われているか設計者と施工者による確認があるので安心だ」と話す。

M.Tさんは「公正に施工者を選定することは大変苦労した」と修繕工事が始まる前を振り返る。次の大規模修繕が18年ぐらいたつことになることが目標。マンションの性能を維持できるように工事での使用材料を指定した。

「以前住んでいたマンションで大規模

日進工業は下地補修工事の専門業者から大規模修繕工事を手がける元請け会社に成長した。防水工事や塗装工事の専門業者から大きな会社へと成長するところは多いが、下地補修工事から発展した会社は珍しい。管理に关いてきた技術を今後も生かして修繕に取り組みたい」と意気込む。

模範修繕工事を模範しているためスムーズに進められた」とM.Tさん。居住者の大半が大規模修繕工事の経験がないため工事に対して不安がある。マンションの居住者で開く総会は、多くても10人程度しか集まらなかったが、少しずつ関心が高まり、工事説明会には25～30人が参加した。

修繕期間中はベランダに防塵物が干渉しないことやベランダに植木を置くことができないなどの制約がある。工事の内容について工事掲示板とポストに入っているチラシで確認でき、分からないことはすぐに聞けるような体制が築かれている。雨くなったら安全灯が光り、居住者の安全に配慮して、工夫されていることもよく分かる。

これまでの期間を振り返り、O.Kさんは「ガードマンと作業員が気持ちよくあいさつをしてくれる」と褒める。修繕の工期も最後まで安全にきれいに仕上げ、トラブルなく終わることを期待する。



## ▶ 弊社のアピールポイント④

# 大規模修繕工事見学会にて当社が大規模修繕工事の優良モデル現場に選出され掲載。

## 大規模修繕工事見学会実施報告

### 「自分たちのマンションは自分たちで管理」の強い思いで結束組合員の6割が修繕委員会に参加!

#### 見学会

【実施日時】 2023(令和5)年8月27日(日)13:30~16:30

#### 見学会したマンションと工事概要

【マンション名】 エスリード北田辺第2

【所在地】 大阪市東区

【概要】 2001(平成13)年竣工

鉄筋コンクリート造

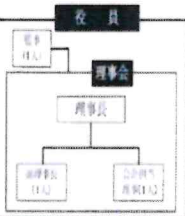
地上8階・専有部26戸

【工事内容】 共通施設・外部足場組立・下地補修

シーリング・タイル張替・防水工事・塗装工事

【工期】 2023(令和5)年7月1日~11月10日(予定)

【役員構成と任期】 任期1年、輪番制、役職は理事会で互選



## 当社が大規模修繕工事の優良モデル現場に選ばれました。

### 1. マンションは素人の集まり、納得感が大切

#### 【理事長】

2年前までマンション管理に全く無関心でしたが、不都合を感じることがありませんでした。3年前に大規模修繕工事を管理会社から提案され、2年前の通常総会で設計監理方式の大規模修繕工事の計画が決議されました。管理会社が呼び掛けて修繕委員が募集され、軽い気持ちで応募したところ、応募が自分一人だと知り、新田の理事8名に「自分達の財産を一緒に考えよう」と呼びかけて9名で修繕委員会を立ち上げました。しかし、何をすべきなのかわかりませんでした。

設計・監理会社(以下、「コンサルタント会社」という)が決まり、施工会社の公募が始まりましたが、知識がない修繕委員は得意でも、誰がどのように決めるのか不安でした。「わからないことが一番不安」との思いから、見習いにも参加した施工会社やコンサルタント会社、管理会社に

管理組合が工事の進め方に納得できるようコミュニケーションづくりからやり直してはどうかとのアドバイスを、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター(住まいのダイヤル)、大阪市立住まい情報センターや(公社)大阪府建築士会の相談を利用して、情報を集めました。内定した施工会社と工事請負契約の調印直前でしたが、修繕委員会が工事に納得できないのなら立ち止まって再考しようと契約調印を取りやめました。これを機に修繕委員会の結束は一層強まり、同年6月の臨時総会でコンサルタント会社の契約解除を決議し、同年9月の通常総会で新たなコンサルタント会社との契約が承認されました。また、役員交代で修繕委員長だった私が理事長になり、前任の理事や監事も修繕委員会に参加いただくことで更に強い結束が生まれました。一人では思いつき、仲間を呼んで透明性のある活動をするのが大切とのアドバイスを、管理会社とも良好な関係を維持して、組合員の6割が参加する修繕委員会を力合わせて大規模修繕工事を進めています。



### 2. 気負わない活動で、全員参加の修繕委員会

#### 【修繕委員長】

修繕委員長を頼まれたけれど、管理会社がすべてしてくれると考えていたもので、自分たちが主体となって大規模修繕工事を進めるとは考えませんでした。大変しんどいことですが、みんなで一緒に気負わず活動していくうちに徐々に楽しくなってきました。

#### 委員長の役割

1. みんなの意見を改革する  
共用部分も自分達の家だと理解してもらうような啓蒙
2. 情報を迅速に共有する  
グループLINEの利用
3. 住民とプロとの橋渡し役をする  
素人(修繕委員会、住民)とプロ(コンサルタント会社や施工会社)の良好な関係維持のため、迅速に対応
4. 信頼関係を構築する  
お互いに労いや感謝の言葉を掛け合って仲間意識を育む

### 3. コンサルタント会社からの説明

建物の劣化診断の追加調査と工事履歴を整理し、修繕の優先順位が明確で合理的な修繕計画の作成に努めました。また、施工業者の公募でも修繕委員会でも議論して公正な条件を決定しました。

追加調査の実施や高品質の建築資材を使って工事の質を向上させましたが、総工費は以前の会社の予定額とほぼ変わらずに収めることができました。

#### 修繕計画の留意点

1. 建物の劣化診断で追加調査を行って、現状把握を徹底する
2. 施工済の工事を除外して効率的な工事を設計する
3. 外壁は弾性塗料、タイル面の浸透性防水剤塗布で外壁等の耐久性を向上して長寿命化する

作業現場の写真を豊富に使った丁寧な進捗説明がありました。

### 4. 施工会社からの説明

屋上の防水工事の状況やタイル面の撥水実験、外壁の試験塗装などを見学しました。

工事概要の説明では、私物が多く置かれるバルコニーの片づけが徹底されており、夏の工事にも関わらず空調機の室外機は取り外さず、快適な生活環境で工事が進んでいると説明がありました。

ほかにも、工事ごとに作業員が変わるため、不審者と区別するためのセキュリティに万全を期していることや、足場の解体前に住民アンケートで意見を聞いてから解体するなど作業手順も詳細に説明を受けました。

### 5. 質疑応答

#### コンサルタント会社の探し方

専門家のアドバイスを求めて訪問した(公社)大阪府建築士会で親身に迅速に対応いただけたことから、安心して対応いただいた建築士にお薦めすることにしました。

#### 施工会社を決めた理由

見積金額で1次選考を行って面談会社を絞り込みました。面談で誠実性が伝わってきたので、みんなで話し合って今回の施工会社に決めました。

他にも、設計監理方式とした理由や業者の公募条件など様々な質問が相次ぎました。

### 6. 管理組合から参加者へのアドバイス

1. 一人で活動しない。管理組合はコミュニケーションが大切。
2. 納得できる工事の実現には、労力を惜しんではいけない。
3. 管理組合が主体的にマンションを管理し、そのお手伝いを管理会社に依頼していることを肝に銘じて、管理会社に依頼することをしっかり選別する。

無関心だったことは反省し、組合員一人一人が関心を持って取り組むことの必要性を認識することが大切です。

### 7. さいごに

参加者のために様々な情報を提供いただきました管理組合の理事会、修繕委員会、(株)南建築設計事務所、(株)日進工業の皆様へ改めてお礼申し上げます。



▶ 弊社のアピールポイント⑤



河内を  
代表する企業

Best 100 Companies Selected  
By Made In Local

認定証

株式会社日進工業

上記企業は、「河内を代表する企業100選」に厳正な審査の下、  
選出されました。選出期間は、2025年11月からの1年間でございます。

ここにその栄誉を讃え、本認定証を贈呈します。

河内を代表する企業100選 選考委員会長  
株式会社 IOBI 代表取締役 石井 智大